

令和04年9月（第3回）岩倉市議会定例会
一般質問通告要旨

1 鬼頭 博和 議員

- 1 医療的ケア児の支援について
 - (1) 本市の医療的ケア児（中学生以下）の人数はどれほどか。
 - (2) 医療的ケア児支援センターとの連携はどのようか。
 - (3) 保育園、小中学校等の医療的ケア児の受入れに関する状況は。
 - (4) 医療的ケア児の支援について拡充していくべきではないか。
- 2 SDGsの推進に向けた具体的な取組について
 - (1) 本市の脱炭素社会に向けた取組は。
 - (2) 公共施設の省エネ化をどのように進めていくのか。
 - (3) 市内小中学校をエコスクールとして整備してはどうか。
 - (4) 学校や公共施設に給水スポット（ウォーターサーバー）の設置を。
 - (5) 公共施設の男性用トイレにサニタリーボックスの設置を。

2 大野 慎治 議員

- 1 带状疱疹ワクチン接種助成の導入について問う
 - (1) 带状疱疹を未然に防ぐために、带状疱疹ワクチンの周知と接種の推進はどのように行っているのか。
 - (2) 带状疱疹ワクチン接種の助成を行うべきではないか。
- 2 成年後見人制度について問う
 - (1) 18歳成人に伴う成年後見人制度の課題について問う。
 - (2) 認知症等による成年後見人制度の現状は。
 - (3) 市民後見人の育成・養成研修を行うべきではないか。
- 3 小中学校の音響設備について問う
 - (1) 音響設備の設置時期は。
 - (2) 計画的に更新するべきではないか。
- 4 野寄スポーツ広場、野寄テニスコート間の防球ネットについて問う
 - (1) 現状の問題点について問う。
 - (2) 防球ネットをかさ上げするべきではないか。
- 5 東町休憩所について問う
 - (1) スロープ部を直すべきではないか。

(2) 桜の柵杭を直すべきではないか。

3 水野 忠三 議員

- 1 本年(令和4年)9月27日に行われる、故・安倍晋三元首相の国葬に関連して問う
 - (1) 我が国及び本市における健全な民主主義と安全・安心な国民(市民)生活の堅持は行政としても必要不可欠だと考えるが、見解は。
 - (2) 一般論として、本市が故人(故・安倍晋三元首相)に一定の哀悼の意を表することは差し支えないと考えるが、見解は。
 - (3) 本市の市役所等において、弔旗(または半旗)の掲揚をすべきと考えるが、どうか。また、小中学校における半旗掲揚についてはどうか。
 - (4) 葬儀(国葬)中の一定時刻に黙とうをすること等は何ら問題ないと考えるが、どうか。
 - (5) 国葬の当日(9月27日)に、歌舞音曲を伴う行事などで市主催等のものは差し控える(自粛する)ことについてはどうか。
 - (6) その他、市として検討すべきことについてはどうか。

- 2 2025年開催の大阪・関西万博に関連して問う
 - (1) 大阪・関西万博が2025年(令和7年)に開催されるが、概要や意義等についての認識は。
 - (2) これまでの(過去の)万博等の際の本市の取組、対応等はどうであったか。
 - (3) 大阪・関西万博の「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマに関して、本市においても参考となる点は。
 - (4) 本市の小中学校の(令和7年の)修学旅行先、社会見学先、遠足先等々としても検討すべきと考えるが、どうか。

- 3 国の「学校図書館図書整備等5か年計画」に関連して問う
 - (1) 本年度(令和4年度)開始の「学校図書館図書整備等5か年計画」についての認識は。また、国(及び県)からの本市への地方財政措置などについてはどうか。
 - (2) 本市の小中学校における図書購入について、現状及び今後の予定は。
 - (3) 本市の小中学校における新聞配備について、現状及び今後の予定は。(特に、小学校も複数紙になる点などについても。)
 - (4) 本市の小中学校における学校司書配置について、現状及び今後の予定は。

- 4 地方創生臨時交付金のさらなる活用について問う
 - (1) 地方創生臨時交付金の活用に関して、本市の現状及びこれまでの取組、対応等はどうか。
 - (2) 学校給食費等の負担軽減(の拡大)などは検討できないか。
 - (3) 住民税非課税世帯などに対する臨時特別給付金の対象拡大や給付額上乘せ、あるいは子育て世帯生活支援特別給付金の対象拡大や給付額上乘せなどについて、市独自の生活支援策等も検討できないか。

- (4) バス・タクシーなどの地域公共交通の経営支援、あるいはトラックなどの地域物流維持に向けた経営支援などについて、市独自の産業支援策等も検討できないか。
- (5) 水道料金をはじめとする公共料金の負担軽減・公共料金補助などについて、現在までの取組に加えて(延長・追加・拡大等として)さらに検討できないか。
- (6) 市内の公共施設や小中学校などに、新型コロナのエアロゾル感染対策に有効な(従来よりも)抗菌効果の高い空調用フィルターの導入推進等は検討できないか。

4 片岡 健一郎 議員

1 小中学校における学習環境について

- (1) 学習環境及び熱中症対策としてもエアコンの使用は重要と考える。小中学校の教室におけるエアコン使用条件はどのようなか。
- (2) 教師や学校によって相違が出ないようにルールを設けてはどうか。
- (3) 普通教室における授業中の水分補給に関してはどうか。
- (4) 2024年度のデジタル教科書本格導入に向けた岩倉市の取組について問う。
- (5) タブレット端末の家庭内での活用はどのようなか。

2 成年後見制度の利用促進について

- (1) 成年後見制度の利用者数の傾向はどうか。
- (2) 岩倉市成年後見制度利用促進計画に基づく4市町及び岩倉市独自の具体的な施策の検討はあるか。
- (3) より成年後見制度を利用いただくために岩倉市成年後見制度利用支援事業が存在するが、市民への周知は十分か。
- (4) 岩倉市は成年後見制度利用支援事業の実施要綱の中で、後見人等に対する報酬等の助成の条件として審判請求を市長が行った場合に限定している。近隣自治体との比較はどうか。
- (5) 成年後見制度利用支援事業において助成の対象条件を市長が審判請求した場合に限定していることについて当局の見解を問う。

5 関戸 郁文 議員

1 本市における情報システムの安全性について問う

- (1) 本市における情報システムの脆弱性を認識し対応しているか。
- (2) 情報システムを安全に運用するため職員に対してのセキュリティー教育はどのようなか。
- (3) ランサムウェア等で業務に支障が出たときの対応策は万全か。

2 農業に対する助成について問う

- (1) 肥料、農薬などの高騰に対応するための公的な助成の予定はあるか。

3 農業経営基盤強化促進法の改正について問う

- (1) 今回の改正はどのようなものか。
- (2) 本市の目標はどのようなものになるのか。
- (3) 地主にどのような影響があるのか。

4 義務教育前の外国籍の子どもに対する本市の支援について問う

- (1) 市内の外国籍の子どもに対して現状特別な子育て支援や保護者支援は行われているのか。
- (2) 本市の子育て支援について外国籍の方にどのように伝えているのか。

6 榎谷 規子 議員

1 法的根拠がなく全額国費で行われようとしている「国葬」についてどう考えるか

- (1) 市としてどう受け止めるのか。
- (2) 職員・市民に対して弔意の強制を行うことはないか。
- (3) 学校・教職員・児童・生徒に弔意表明を強制するようなことはないか。

2 「旧統一教会」などの市に対する働きかけ、また、市民への被害などを問う

- (1) 行政、市長等に働きかけはないか。
- (2) 市民への被害状況などは把握しているか。市民相談室、消費生活センターへの相談状況はどうか。

3 気候危機打開をー2050年までにCO2をゼロにする目標に向かったの真剣な取組を

- (1) 農地への太陽光パネル設置を再度考察する。営農型太陽光発電システムを広げられないか。
- (2) アパート・マンションへの太陽光発電システム促進を。
- (3) 企業・事業所への太陽光発電システムの促進を。
- (4) 新築の建物には太陽光発電システムの義務化を。
- (5) 住民参加の再生可能エネルギー促進のための研究開発グループをつくれぬか。

4 度重なる大雨被害の市民への支援を

- (1) 泥汚れ落としのためにかさむ水道料金の減免を。
- (2) 五条川越水に対する抜本的対策を。

7 宮川 隆 議員

1 豪雨災害への備えは整っているか

- (1) 「岩倉市下水道（雨水）整備計画」の進捗状況はどのようになっているのか。
- (2) 市内の水害リスク総点検はされているのか。

- (3) 「岩倉市下水道（雨水）整備計画」の改善点の把握はされているのか。
- (4) 本年4月には法律改正され浸水想定3メートル以上の市街化調整区域内の住宅開発を市の判断で抑制することができるようになったが、岩倉市は対象となるのか。
- (5) 避難の在り方をどのように進めていくのか。
- (6) 浸水ハザードマップの更新は考えられているのか。

8 木村 冬樹 議員

1 自治体デジタル化の焦点と課題を考える

- (1) 自治体DX推進体制はどのように構築されたのか。
- (2) マイナンバーカード普及への政府の圧力をどう考えるか。
- (3) 政府が求める個人情報保護条例の保護規制の緩和・撤廃にどう対応しているのか。
- (4) 現時点での情報システムの「標準化」への対応方針はどのようなものか。
- (5) デジタル技術（オンライン、AIなど）をどこまで活用していく考えなのか。

2 ジェンダー平等、多様性を尊重する社会を目指して

- (1) 市の取組の到達点を確認する。
- (2) 職員研修の実施や相談窓口の設置についての考えはどうか。
- (3) 近隣市でも動きのある「パートナーシップ制度」についてどう考えるか。

3 参議院選挙を振り返って

- (1) 投票受付等業務人材派遣委託に問題はないか。
- (2) 投票率向上の取組はどうだったか。
- (3) 投票所別の投票率をどう分析しているか。
- (4) 改めて期日前投票所の拡充と投票区域の見直しを求める。
- (5) 投票者の意思を尊重した開票立会人制度になっているか。

4 高齢社会を支える制度の確立を求める

- (1) 地域の見守り体制の強化を求める。
- (2) 緊急通報システムは必要な方のところに設置できているか。
- (3) ごみ・資源の戸別回収を制度として実施できないか。

9 堀 巖 議員

1 市長の政治姿勢を問う

- (1) 安倍氏の国葬を閣議決定で行うことをどう考えるか。
- (2) 旧統一教会と政治家との関わりについてどう考えるか。

2 岩倉市の児童虐待に関する施策について考える

- (1) 家庭児童相談室の体制は十分か。
- (2) 子ども家庭総合支援拠点における相談支援業務について問う。
 - ① 相談体制は十分か。
 - ② 子どもの意見を尊重した相談支援になっているか。
- (3) 地域と共に行う虐待防止対策について問う。

3 市長は明石市の子育て支援施策をどのように見ているか

4 川井野寄地区企業誘致における産業廃棄物処理問題の住民訴訟の経過について問う

5 市長は、依然として屋外でもマスクを外さない人たちをどのように見ているか

10 黒川 武 議員

1 気候の危機について

- (1) 気候変動対策について問う。
 - ① そろそろ「ゼロカーボンシティ宣言」を。
 - ② 広域的に「共同宣言」をしてはどうか。
 - ③ 市民から「わたしのゼロカーボン宣言」を募ってはどうか。
 - ④ 次世代の若者に呼びかけてはどうか。
 - ⑤ 気候変動の問題について、あらゆる世代で考える機会を。
- (2) 企業の気候変動対策の現状と課題について問う。
 - ① 事業活動における温室効果ガス低減の施策の評価及び課題はどうであるのか。
 - ② 企業の気候変動対策を車座会議で取り上げてはどうか。
- (3) 岩倉市環境基本計画（次期計画）について問う。
 - ① 第2次環境基本計画の策定状況及び今後のスケジュールについて問う。
 - ② 第2次計画に新たに取り組む施策について問う。
 - ③ 温室効果ガス排出量の削減目標の設定について問う。
 - ④ 気候変動対策の「適応計画」について、どのように取り組むのか。
 - ⑤ 地球温暖化対策の政策から、気候変動対策の政策へカ点を移してはどうか。

11 梅村 均 議員

1 公共資産マネジメントで財政負担の軽減を

- (1) 遊休地、遊休施設の現状は。
- (2) 所有する土地において有効活用はできているか。
- (3) 包括管理委託に向けた状況は。
- (4) 市役所北側玄関前スペースの活用は。

- 2 学校における部活動について地域移行への検討を
 - (1) 中学校における部活動の現状は。
 - (2) 地域移行への考えは。
- 3 ウォークラブルなまちづくりに向けて
 - (1) 桜通線整備計画において歩行者空間は十分か。
 - (2) 人が集い、滞留するための中心市街地整備を。
 - (3) 五条川にmizube bar（ポータブルカウンター）の設置ができないか。

12 井上 真砂美 議員

- 1 農業に関する市民の関心
 - (1) 稲づくり農業体験の申込み状況はいかがか。
 - (2) 市民農園利用状況の現状はいかがか。
 - (3) 農業体験塾生の参加状況はいかがか。
 - (4) 岩倉駅野菜の広場や産直センターの利用状況は。
 - (5) 体験教室や利用状況に対する参加者の反応はいかがか。
 - (6) 体験教室や利用状況に対する当局側の考察はいかがか。
 - (7) 人気のある体験教室や行事を「ふるさと納税の返礼」にするなどの工夫をしてはいかがか。
- 2 学校と市内の中小事業者とのつながり
 - (1) 「岩倉ものづくりFOCUS」で企業が紹介されているが、その活用状況と今後の予定はいかがか。
 - (2) 小中学校・高校で企業巡り、企業実習など行っているが、企業をどのように選んでいるのか。
 - (3) 親子で体験&学ぶ「岩倉市で活躍する企業見学ツアー」の実施状況はどのようなか。
 - (4) 子どもや参加者の学びをどうまとめているのか。
 - (5) 発表を行うなどして、市民へつなげていってはいかがか。
- 3 未来寄合in五条川小学校区
 - (1) 五条川小学校区で行われた「未来寄合」の活動を今後どう展開し、発展させていくのか。
 - (2) 職員間での共有はどのように行っているのか。
 - (3) 地区を超えたつながりを共有するために、次回以降の「未来寄合」にオブザーバーとして参加できるようにしてはどうか。